

県産業戦略部では、主に企業の方に向けたメールマガジンを毎月発行しておりますので、記者クラブの皆様へ資料提供させていただきます。(Eメールでの定期配信をご希望の場合は、上記担当までご連絡ください)

茨城県 産業戦略部 からのお知らせです (2023.1月号)



《 目 次 》

1. 【案内】茨城県事業継続臨時応援金を受け付けています【1月末まで受付中】
2. 【案内】消費税のインボイス登録はお済みですか？
3. 【案内】経営支援メニューのご案内（中小機構）
4. 【募集】「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」への参加企業等を募集中！（経済産業省）
5. 【募集】「2／9女性活躍・働き方応援シンポジウム」を開催します！
6. 【募集】障害者雇用優良企業を募集しています（通年）
7. 【情報】新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金の対象期間等が
延長されました
8. 【情報】従業員の賃金引上げを検討中の事業主の皆様へ「業務改善助成金」をご活用ください！
9. 【募集】中小企業様向け「セキュリティセミナー」を開催します
10. 【募集】中小企業様及び支援機関様向け「知財普及セミナー」を開催します
11. 【案内】ものづくり企業とベンチャー企業・研究者による交流会を開催します！
12. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #46 メタバースが生み出すあたたかな可能性」に
ご参加ください（R5.1.20（金））！
13. 【募集】ITエンジニア向けの講演会を開催します！
14. 【募集】「いばらき Society5.0 シンポジウム 2022」
－先端技術による未来と社会変革－を開催します！
15. 【募集】いばらき脱炭素経営シンポジウム 2022 をオンライン開催しています！

特報！ 2/10（金）16:30～18:00 リアルイベント（トークセッション）を

開催します！

16. 【募集】【茨城県中性子ビームライン】令和5年度の産業利用課題の公募を開始しました！
17. 【募集】茨城県庁舎11階アトリウムでセミナーの開催、WEB会議やテレワークをしませんか！
18. 【募集】『ローカルが未来を創る～スペシャルトークセッション～』
 & 『茨城県北ビジネススクール2022』最終プレゼンテーションを開催します！
19. 【案内】ビジネスチャレンジプログラム(県北BCP)アイデアソンの最終報告会を
 オンライン配信します！
20. 【募集】「いば旅あんしん割（全国旅行支援）」のクーポン加盟店を募集します！



1. 【案内】茨城県事業継続臨時応援金を受け付けています【1月末まで受付中】

県では、売上高（事業収入）が、昨年同時期比で20%以上減少するなど、経営環境が特に悪化している事業者（※）を対象とした「応援金（一律10万円）」の申請を受付しています。

※中小企業・個人事業主・農林水産業者・医療・福祉事業者など業種・法人形態を問わず対象となります。（大企業・一部公共法人などは対象外）

※細かな支給要件等がありますので、詳細については県ホームページをご確認ください。
<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/chusho/keiei/rinjouenkin.html>

■主な支給要件

- ・申請時点において茨城県内に本社・本店を有する法人、又は、県内在住の個人事業者であること。
- ・令和3年において法人税又は所得税の納税地を茨城県内としていること。
- ・令和4年の売上高（事業収入）が令和3年の売上高（事業収入）と比較して20%以上減少していること（①1月～10月の合計、②1月～11月の合計、③1月～12月の合計、のいずれかの期間で比較）。
- ・令和3年の年間売上高（事業収入）が120万円以上であること。
- ・個人事業者で給与や年金等の収入がある場合、売上高（事業収入）が他の収入以上であること。

■支給額：一律 10万円（1事業者につき1回限り）

■申請期限：令和5年1月31日（火）まで（当日消印有効）

■申請方法：電子申請（県のホームページから）又は書面申請

【問い合わせ先】

茨城県事業継続臨時応援金 相談窓口
TEL：029-301-2802（平日10時～19時）
※令和5年2月1日以降は、平日10時～17時



2. 【案内】消費税のインボイス登録はお済みですか？

今年10月から、消費税の仕入れ税額控除の方式として、インボイス制度が開始されます。10月1日からインボイスを交付するには、3月31日までにインボイス発行事業者の登録申請

を行う必要があります。

現在、免税事業者の方もご自身の事業実態に合わせて、登録を受けるかをご検討ください。

制度の詳細は、国税庁 HP「インボイス制度特設サイト」をご確認ください。

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

【問い合わせ先】

○最寄りの税務署

○軽減・インボイスコールセンター

TEL：0120-205-553

3. 【案内】経営支援メニューのご案内（中小機構）

独立行政法人中小企業基盤整備機構では、国の中小企業政策の中核的な実施機関として、起業・創業期から成長期、成熟期に至るまで、企業の成長ステージに合わせた幅広い支援メニューを提供しています。

経営支援メニューは、以下の中小機構ホームページ、または中小機構総合ハンドブックをご覧ください。

○中小機構ホームページ

<https://www.smrj.go.jp/index.html>

○（令和4年度）中小機構総合ハンドブック

https://www.smrj.go.jp/ebook/smrj_totalhandbook_2022/index.html#page=1

※経営支援メニューの詳細等につきましては、ハンドブック記載の問い合わせ先までご確認ください。

【問い合わせ先】

県産業戦略部中小企業課経営支援室

TEL：029-301-3550

4. 【募集】「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」への参加企業等を募集中！（経済産業省）

経済産業省では、三陸・常磐地域の水産業等の本格的な復興に向けて、「三陸・常磐もの」の魅力を発信し、消費を拡大するため、産業界や全国の自治体、政府関係機関等が参画する官民連携の枠組み、「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」を立ち上げました。

「三陸・常磐もの」の魅力発信・消費拡大という趣旨にご賛同いただける企業等の皆様におかれましては、本ネットワークにご参加いただき、①専用ホームページ等を通じた定期的な「三陸・常磐もの」の弁当等の消費や、②経産省主催のイベント等におけるご協力などをお願いいたします。

【ホームページ】 <https://sjm-network.jp/>

【登録フォーム】 <https://sjm-network.form.kintoneapp.com/public/kigyuu-entry>

【問い合わせ先】

魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク事業事務局

E-mail：info@sjm-network.jp

5. 【募集】「2／9女性活躍・働き方応援シンポジウム」を開催します！

県では、弁護士であり社外役員も務める菊間千乃氏を講師に、また、多数の企業コンサルティングを提供している株式会社ワーク・ライフバランスの代表取締役社長小室淑恵氏をファシリテーターに招き、シンポジウムを開催します。

女性活躍や働き方に関する現状と課題、そしてこれから進むべき方向性について、一緒に考えてみませんか。オンラインでの参加も可能です。

1 日 時 令和5年2月9日（木） 13：00～15：40

2 会 場 県庁9階講堂（水戸市笠原町978番6）※オンライン配信あり

- 3 定 員 会場：100名 オンライン：定員なし
- 4 申込方法 いばらき電子申請・届出サービス
- 5 申込期限 令和5年1月31日（火）
- 6 プログラム
第一部 「令和4年度茨城県女性リーダー登用先進企業表彰」表彰式
第二部 基調講演「伝えたい、女性リーダー育成の必要性」
・講師 菊間 千乃 氏（弁護士）
第三部 トークセッション
・ファシリテーター
小室 淑恵 氏（(株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長）
・パネリスト
菊間 千乃 氏（弁護士）
仁衡 琢磨 氏（ペンギンシステム（株）代表取締役社長）
勝沢 賢一 氏（サイボウズ（株）営業本部リージョナル第1営業部部长
（東日本統括）兼 営業人材開発部部长）
女性リーダー登用先進企業表彰受賞企業
- 7 イベントホームページ（お申込みはこちらから）
<https://ibaraki-jyokatsu.studio.site/>

【問い合わせ先】

県産業戦略部労働政策課

TEL：029-301-3635（直通） E-mail：rosei1@pref.ibaraki.lg.jp

6.【募集】障害者雇用優良企業を募集しています（通年）

県では、障害者の雇用に積極的に取り組む企業等を「茨城県障害者雇用優良企業」として認定しています。

認定企業は、認証マークを企業のPRに活用することができます。

また、認定企業の取り組みを県ホームページ等で広く紹介させていただき、障害者雇用への県民の理解促進を図るとともに、障害者の方々の就労を支援します。

【主な認定基準】

- ・茨城県内に本社があること。又は、本社は県外だが、県内の公共職業安定所に障害者雇用状況報告書を提出していること。
- ・障害者雇用率が2.6%を達成していること又は過去3年間において法定雇用率を達成していること。
（常用雇用労働者が43.5人未満の企業等の場合は、障害者を1名以上雇用していること。）
- ・働きやすさ等について具体的な取り組みを行っていること。

※認定基準の詳細や申請方法については、下記URL（県HP）に掲載しています。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/syougaisyamark/kbosyu.html>

ぜひお気軽にお問合せください。

【問い合わせ先】

県産業戦略部労働政策課 技能振興グループ

TEL：029-301-3656 E-mail：rousei5@pref.ibaraki.lg.jp

7.【情報】新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金の対象期間等が延長されました

厚生労働省では、新型コロナウイルス感染症の影響による小学校等の臨時休業等により仕事を休まざるをえない労働者に対して、有給の休暇を取得させた事業主を対象とした「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金」は、令和3年8月1日から令和4年11月30日までの間

に取得した休暇について支援を行っていましたが、今般、対象となる休暇取得の期間が令和5年3月31日まで再び延長されました。

また、「小学校休業等対応助成金に関する特別相談窓口」（以下「特別相談窓口」という。）を労働局に開設し、労働者の方からの「企業にこの助成金を利用してもらいたい」等のご相談に応じて、事業主へ小学校助成金の活用の働きかけを行っていますが、特別相談窓口の開設期間についても令和5年6月30日まで延長いたしました。

○詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_00002.html

○小学校休業等対応助成金・支援金コールセンター

TEL：0120-876-187（フリーダイヤル）

【問い合わせ先】

茨城労働局雇用環境・均等室（特別相談窓口）

TEL：029-277-8295

8.【情報】従業員賃金引上げを検討中の事業主の皆様へ「業務改善助成金」をご活用ください！

「業務改善助成金」は、設備投資（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練を含む）により生産性を向上させ、事業場内最低賃金の引き上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。

昨年9月から、原材料費高騰等の要因で利益率が減少した中小企業・小規模事業者を特例の対象とし、これらの事業者の設備投資等に対する助成範囲の拡大、事業場内最低賃金が低い事業者に対する助成率の引き上げなど支援拡充を行っています。

今般、12月12日に更なる支援拡充を図り、事業場規模が30人未満の事業者に対する助成上限額の引き上げや、特例事業者の助成対象経費の拡充等を行うこととしました。

事業場内最低賃金の引上げに合わせて本助成金の活用をご検討ください。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/zigyonushi/shienjigyou/03.html

【問い合わせ先】

業務改善助成金コールセンター

TEL：0120-366-440（受付時間 平日 8:30～17:15）

9.【募集】中小企業様向け「セキュリティセミナー」を開催します

県では、中小企業の皆様向けに、セキュリティに関するセミナーを実施します。

コロナ禍によって急速に浸透したテレワークやオンラインツールを導入したものの、運用ルールの策定やセキュリティ対策が実施されていないなど、不安に思われているIT担当者様、経営者様などはいらっしゃいませんか？

セキュリティ対策の基本はもちろん、クラウドサービスを活用している方や、今後活用していきたいと考えている方などを対象に、セキュリティの確保について、分かりやすい説明とグループワークで実践に役立つ考え方が修得いただける内容となっています。ぜひご参加ください。

【日時】令和5年2月16日(木) 10:00～17:00(休憩 12:00～13:00)

【会場】(株)ひたちなかテクノセンター 3F 研修ホール（ひたちなか市新光町38）

【講師】石川 直樹氏 ((NPO)IT コーディネータ茨城 理事)
「DX時代におけるセキュリティ対策」

【定員】20名（先着順・原則各社最大2名まで）

【参加費】無料

【申込方法】 以下 URL からお申込みください。
<https://www.htc.co.jp/seminar/seminar-list/>

【備考】

- ・マスク着用、手指消毒、健康チェックシートの提出等の感染対策にご協力ください。
- ・COVID-19 の状況等によって中止又は変更となる可能性があります。
- ・お申込みが定員に達し次第受付を終了します。

【問い合わせ先】

(セミナー内容やお申込みに関すること・業務委託先)

株式会社ひたちなかテクノセンター 望月・高橋

TEL：029-264-2200 E-mail：seminarhtc@htc.co.jp

(茨城県 IT 人材育成研修事業に関すること)

県産業戦略部技術振興局技術革新課 技術革新支援グループ 箕輪

TEL：029-301-3579 E-mail：gijutsu@pref.ibaraki.lg.jp



10. 【募集】 中小企業様及び支援機関様向け「知財普及セミナー」を開催します

経済産業省関東経済産業局及び県では、中小企業及び支援機関の皆様向けに、知財普及セミナーを開催します。

当セミナーでは、国内外における特許、意匠、商標出願の基本や状況、海外進出の成功と失敗に関する事例をお伝えしたうえで、自社の外国出願について検討いただくワークを実施します。

海外進出の際に企業が注意すべきポイントについて理解を深めていただける内容となっておりますので、ぜひご参加ください。

【日 時】 令和 5 年 1 月 27 日(金) 13:30～16:30

【開催方式】 オンライン (Zoom)

【講 師】 坂本 智弘 氏 (坂本国際特許事務所 所長)

【プログラム】

1. 国内外における特許・意匠・商標出願の基礎に関する講義
2. 海外展開の際の手続き・模倣品対策等、成功と失敗に関する事例紹介
3. 自社の外国出願を検討する個別ワーク

※プログラム終了後、(公財)いばらき中小企業グローバル推進機構から支援施策の紹介がございます。

【参加費】 無料

【申込方法】 以下 URL からお申込みください。
<https://forms.office.com/e/KK3ynrj3d9>

【参加方法】

1. 開催前日までに、フォームにご記入いただいたメールアドレス宛に Zoom 参加 URL をお送りいたします。
2. 開催当日は、開始時刻前に Zoom へご入室ください。

【問い合わせ先】

関東経済産業局知財マネジメント事務局

E-mail：kanto-chizai@tohmatu.co.jp



11. 【案内】 ものづくり企業とベンチャー企業・研究者による交流会を開催します！

県では、県北を中心とするものづくり企業と、つくばを中心としたベンチャー企業・研究者が気軽に会える交流会を開催します。

テーマは「ものづくり企業・ベンチャー企業・研究者の連携による試作品・新製品開発」と「独創的な技術や先進的なシーズを活用した新たな事業の創出」です。ぜひご参加ください。

「ものづくり企業とベンチャー企業と研究者によるものづくり交流会 in 日立」

■開催日時 令和5年1月24日(火) 14:00～

■開催場所 日立地区産業支援センター(日立市西成沢町2-20-1)

■対象 県北地域製造業またはつくば地区のベンチャー企業や研究者等

■プログラム

14:00～ 本日の進め方・コーディネータ紹介

14:10～ 参加者紹介 / 研究者・ベンチャー企業・ものづくり企業
交流・名刺交換(事前に参加者の名簿を配布します)

17:00頃 終了

※時間と内容は若干変更となる可能性がございます。

■お申込み方法

下記 URL から申込用紙をダウンロードの上、必要事項を記載して下記申込先までメールでお送りください。

【申込用紙】 <https://www.tsukuba-tci.co.jp/info/2022/11/22/14492>

【申込先】 つくば研究支援センター prototyping@tsukuba-tci.co.jp

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局技術革新課 イノベーション創出グループ

TEL: 029-301-3522 E-mail: shosei5@pref.ibaraki.lg.jp



12. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #46 メタバースが生み出すあたたかな可能性」にご参加ください (R5.1.20 (金)) !

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

1月20日(金)のテーマは、「メタバースが生み出すあたたかな可能性」です。ベンチャー企業と大企業の連携事例や、県内におけるメタバース活用の先進事例を発表いただくほか、メタバースが産業や都市領域にもたらす新たな可能性を探っていきます。

以下 URL から参加をお願いします(参加費無料、推奨ブラウザ: Google Chrome)。

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-46/>

「TSUKUBA CONNECT #46 メタバースが生み出すあたたかな可能性」

日時: 令和5年1月20日(金) 17:30~21:00

会場: つくばスタートアップパーク 及び オンライン

■17:30-18:00

How to enjoy TSUKUBA CONNECT

■18:00-19:00

[Session 1] リアル博物館とメタバースが生み出す感動体験

・芝原 暁彦 氏 = 地球科学可視化技術研究所株式会社 CEO / 代表研究員

■19:00-20:00

[Session 2] メタバース活用で広がる関係人口と可能性

・植竹 智央 氏 = For Everyone Study 代表

・尾崎 香苗 氏 = 株式会社 FRASCO 代表取締役

・太田垣 淳一 氏 = 茨城県立竜ヶ崎第一高等学校・附属中学校 校長

■20:00-21:00

[Session 3] 都市連動型メタバースの実現に向けた KDDI の取り組み

・川本 大功 氏 = KDDI 株式会社 事業創造本部 LX 戦略部 エキスパート

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局技術革新課 イノベーション創出グループ
TEL：029-301-3522 E-mail：shosei5@pref.ibaraki.lg.jp

13.【募集】ITエンジニア向けの講演会を開催します！

県では、IPAの登大遊氏を講師に迎えて、主に県内ITエンジニア向けの講演会を開催します。全世界で数百万人が利用する「SoftEther VPN」や、コロナ禍に約2週間で開発され、約25万人が利用する「シン・テレワークシステム」などのソフトウェアを生み出した登氏の視点で、IT人材育成に求められる考え方、新たなサイバー技術の開発を行うための手段などについて講演いただきます。

会場とオンラインのハイブリッド形式で開催しますので、ぜひご参加ください。

【日時】 令和5年3月3日(金) 14:00～16:00

【会場】 (株)ひたちなかテクノセンター 3F 研修ホール (ひたちなか市新光町 38)
又はオンライン (Zoom Meeting を利用)

【講演】 「世界に普及可能な日本発のサイバー技術の生産手段の確立」

【講師】 登 大遊 氏 (独立行政法人情報処理推進機構 サイバー技術研究室長)

【定員】 会場：30名程度／オンライン：60名程度

【参加費】 無料

【申込方法】 次の URL からお申込みください。
<https://www.htc.co.jp/info/seminar/457/>

【備考】

- ・ご来場される方は、マスク着用、手指消毒、健康チェックシートの提出等の感染対策にご協力ください。
- ・オンライン参加の場合の視聴環境は各自にてご用意ください。
- ・COVID-19の状況等によって開催方法が変更となる場合があります。
- ・終了後はアンケートにご協力ください。
- ・お申込みが定員に達し次第受付を終了します。
- ・お申込み状況によって、1社あたりの受講人数を制限する場合があります。

【問い合わせ先】

(セミナー内容やお申込みに関すること・業務委託先)

株式会社ひたちなかテクノセンター 望月・高橋
TEL：029-264-2200 E-mail：seminarhtc@htc.co.jp

(茨城県IT人材育成研修事業に関すること)

県産業戦略部技術振興局技術革新課 技術革新支援グループ 箕輪
TEL：029-301-3579 E-mail：gijutsu@pref.ibaraki.lg.jp

**14.【募集】「いばらき Society5.0 シンポジウム 2022」
－先端技術による未来と社会変革－を開催します！**

県では、AIやIoT、ロボットなどの先端技術を用いて地域の課題解決に取り組む市町村に対する支援を進めるため、Society5.0に係る講演、先端技術の活用事例の紹介、市町村と先端技術を持つ企業とのマッチングなどを目的としたシンポジウムを開催します。

DXやスマートシティなどに興味・関心を持っている自治体、企業、研究者の皆様にご参加いただき、Society5.0の実現に向けた情報収集や異業種交流を深める場としてご活用いただけますと幸いです。ご参加をお待ちしております。

1 日 時 令和5年1月30日(月) 13:00～17:00

2 場 所 つくば国際会議場(茨城県つくば市竹園2-20-3)
多目的ホール(講演会)、大会議室101・102(展示会)

- 3 参加方法 下記申請フォームよりお申込みください（当日まで申込可）
<https://forms.gle/VrFLf7WaNBjCjv8N7>

4 プログラム

(1) 講演会（13：00～15：00）

■基調講演「DX時代におけるスマートシティの推進について」

- ・内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局重要課題（スマートシティ）担当
上席政策調査員 渡辺 昌彦 氏

■パネルディスカッション「地方におけるスマートシティの実装化に向けて」

パネラー

- ・内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局重要課題（スマートシティ）担当
上席政策調査員 渡辺 昌彦 氏
- ・三井不動産株式会社 柏の葉街づくり推進部 事業グループ
グループ長 吉崎 典孝 氏
- ・富山県朝日町次世代パブリックマネジメントアドバイザー
（株式会社博報堂） 畠山 洋平 氏

モデレーター

- ・株式会社 IRODORI 代表取締役 谷津 孝啓 氏

■展示会参加企業によるショートプレゼン

■いばらきイノベーションアワード受賞者紹介

(2) 展示会（13：00～17：00）

同時進行で企業等による展示会・マッチング相談会を行います。

■参加企業一覧

株式会社エイゾス、株式会社 KINTONE、株式会社 GCE インスティテュート、
筑波大学デジタルネイチャー研究室 / xDiversity、テクノハイウェイ株式会社、
ときわバイオ株式会社、株式会社ノエックス、
株式会社マテリアルイノベーションつくば、株式会社 revot system、
株式会社ロックガレージ、株式会社 Kids Public、株式会社コドモン、
株式会社 Hunttech、株式会社ビースポーク、Via Mobility Japan 株式会社、
ヤマト運輸株式会社

※展示内容について詳細はホームページによりご確認ください。
https://peraichi.com/landing_pages/view/ibaraki-society5-0

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局科学技術振興課 科学技術グループ
TEL：029-301-2532 E-mail：kagaku@pref.ibaraki.lg.jp



15. 【募集】いばらき脱炭素経営シンポジウム 2022 をオンライン開催しています！ 特報！ 2/10（金）16:30～18:00 リアルイベント（トークセッション）を 開催します！

県では、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素経営に関する理解や取組を促進するために、県民・県内企業・行政関係者の方々を対象とするオンラインシンポジウムを開催しています。

このシンポジウムでは、県内企業や研究機関など産学官金の様々な分野の方々をお迎えし、脱炭素経営に係る取組をご紹介します。

たくさんの方々のご視聴をお待ちしております。

(1) 配信日時

令和4年12月20日（火）9：00～令和5年2月28日（火）17：00
（上記期間中はいつでもWEB上で視聴することが可能です。）

(2) 視聴方法

以下のURLにアクセスし必要事項を入力の上、ご視聴ください。
なお、参加費はかかりません（無料）。

【シンポジウムHP】

https://peraichi.com/landing_pages/view/ibaraki-carbonneutral

【申込フォーム】
<https://forms.gle/Fydg43y3LKMwWCDa7>

(3) 講演プログラム

- 基調講演
 - ・『カーボンニュートラルと地域企業の対応<事業環境の変化と取組の方向性>』
経済産業省関東経済産業局
- カーボンニュートラルソリューションサービス
 - ・『脱炭素経営に向けた取組支援』 株式会社常陽銀行
 - ・『カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組』 株式会社日立製作所
- 中小企業のカーボンニュートラル、省エネの取組
 - ・『省エネルギー診断と省エネ対策』 株式会社知識経営研究所
 - ・『省エネの取組』 株式会社ストロング
 - ・『省エネ診断と省エネ機器（コンプレッサ）の導入』 株式会社エムテック
- グリーン新分野へのビジネスチャンス
 - ・『グリーン社会の実現に向けた脱炭素金属部品製造技術』 株式会社大貫工業所
 - ・『廃プラ燃料を利用した温水発生ボイラの開発』 株式会社エコ・イン稲敷
- 水素の利活用促進
 - ・『ゼロエミッション・水素タウンに向けた水素吸蔵合金タンク開発と社会実装の取組』
国立研究開発法人産業技術総合研究所／清水建設株式会社
 - ・『カーボンニュートラルに向けた高温ガス炉および水素製造技術開発の現状』
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 - ・『トヨタ商用 FCEV 取組&水戸市水素ステーション』
トヨタ自動車株式会社／トヨタモビリティパーツ株式会社

(4) リアルイベント（現地開催イベント）

いばらき脱炭素シンポジウム 2022 に関連し、リアルイベントを開催します。
県内外において、脱炭素に関する事業を行っている方にご登壇いただき、トークセッション等を実施します。
生の声を直接聞くことのできる貴重な機会となりますので、こちらもぜひご参加ください。

- ・日時：令和 5 年 2 月 10 日（金）15:00～18:00
- ・会場：日立地区産業支援センター（日立市西成沢 2 丁目 20-1）2F 会場
- ・内容：15:00～16:30（入退室自由） シンポジウムプログラム放映
16:30～18:00（着座 定員 30 名） トークセッション、日立市施策案内
※トークセッション登壇者等については、シンポジウムホームページに記載しています！

【シンポジウム HP】（上掲）
https://peraichi.com/landing_pages/view/ibaraki-carbonneutral

【申込フォーム】
<https://forms.gle/LzXJbo6CBxetapR16>

【問い合わせ先】
県産業戦略部技術振興局科学技術振興課 研究開発推進グループ
TEL：029-301-2499 E-mail：kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp



16. 【募集】【茨城県中性子ビームライン】令和 5 年度の産業利用課題の公募を開始しました！

県では、大強度陽子加速器施設（J-PARC）の物質・生命科学実験施設（MLF）に設置した中性子ビームライン（BL20/iMATERIA, BL03/iBIX）の令和 5 年度産業利用課題について、公募を開始いたしました。
皆様のご応募をお待ちしております。

<<< 令和 5 年度の産業利用課題公募について >>>

1 公募期間

1 年を通して課題公募を実施します。
希望する実験月の約 4 5 日前までに申請してください。
※詳細スケジュールについては、募集要項又は県ホームページをご覧ください。

※J-PARC の運転状況等により、公募期間が変更される場合があります。

2 利用期間

令和5年4月 ～ 令和6年3月(予定)

3 利用料金について

(1) ビームライン利用料金

① トライアルユース課題

成果公開型 : 10時間無料 (県内企業は2回まで実施可能)

② 一般課題

成果公開型 : 26,190円/時間 (県内企業は13,100円/時間)

成果専有型 : 31,430円/時間 (県内企業は15,720円/時間)

③ メールインサービス課題 (BL20/iMATERIAのみ)

成果公開型 : 39,280円/時間 (県内企業は19,640円/時間)

成果専有型 : 47,150円/時間 (県内企業は23,580円/時間)

※1時間単位で利用可能です。

※成果専有型については、上記の料金に加えJ-PARCが定める成果専有型利用料金が発生します。

【J-PARCの成果専有型利用料金】

2,708,000円/日 (1時間あたり約112,834円)

※その他、公募の詳細については、募集要項または茨城県中性子ビームライン産業利用ホームページをご覧ください。

https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/tyusei/procedure_industrial_use.html

【令和5年度募集要項(iMATERIA)】

https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/tyusei/documents/r5_youkou_bl20.pdf

【令和5年度募集要項(iBIX)】

https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/tyusei/documents/r5_youkou_bl03.pdf

【問い合わせ先】

申請をご希望の方は、必ず事前に下記までご相談ください。

利用相談は、希望する装置の産業利用コーディネーターまでお願いいたします。

【測定に関すること】

iMATERIA 産業利用コーディネーター

峯村 哲郎

E-mail : minemura@ibaraki-neutrons.jp

TEL : 029-352-3303

iBIX 産業利用コーディネーター

今野 美智子

E-mail : mkonno@ibaraki-neutrons.jp

TEL : 029-352-3304

プロジェクトディレクター

茨城県産業戦略部中性子利用推進監 安齋 英哉

E-mail : h.anzai@pref.ibaraki.lg.jp

TEL : 029-352-3302

【申請手続に関すること】

AYA'S LABORATORY 量子ビーム研究センター 茨城県事務室 大窪

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方162-1

E-mail (共通) : info-neutron@pref.ibaraki.lg.jp

TEL : 029-352-3301

17.【募集】茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！

茨城県庁舎 11 階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけるようになりました。

簡単にお申し込みできますので、ぜひご活用ください。

1 利用（貸出）エリア

11 階アトリウムの東側に、利用目的（団体・個人）に対応した 2 つのエリアを設定。

①セミナーゾーン（団体）

20 人程度まで利用可。100 インチスクリーン（プロジェクター）、音響設備あり

②コワーキングゾーン（個人）

ボックス席（4 人掛）：2 か所、個人席：3 席

2 利用方法等

○利用開始：令和 4 年 9 月 26 日(月)から

○利用時間：平日 9 時～18 時（セミナーゾーンは最大 21 時まで利用可：応相談）

○利用料金：①セミナーゾーン：1 日 2,000 円

②コワーキングゾーン：1 日 200 円（1 席当たり）

※令和 5 年 1 月から有料となりました。

※料金支払は、インターネットバンキング等をご利用ください。

※「いばらき電子申請・届出サービス」からお申込みいただけます。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/shisetsu/11kaiatriumriyou/atriumriyou.html>

※ご利用の際は、必ず管財課（4 階北側）にお立ち寄りください。

お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

県総務部管財課 施設管理担当

TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp

18.【募集】『ローカルが未来を創る～スペシャルトークセッション～』 & 『茨城県北ビジネススクール 2022』最終プレゼンテーションを開催します！

県では、県北地域（日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、大子町）から社会課題解決等につながる新規ビジネスを生み出し地域経済の活性化につなげるため、担い手となる起業家の育成やビジネスプランの策定・実践を支援する『茨城県北ビジネススクール 2022（起業家育成講座・事業化支援講座）』を、8 月から各講座 6 回にわたり開催してきました。

1 月 21 日（土）に、以下のとおり最終講座として受講生によるプレゼンテーションと、ゲストによる『ローカルが未来を創る』と題したスペシャルトークセッションを公開イベントとして開催いたします。

スペシャルトークセッションに登壇するのは、ソトコト編集長の指出一正氏、株式会社ポーラ代表取締役社長の及川美紀氏、地域プロデューサーの齋藤潤一氏です。新規事業やコミュニティ創出、ブランディングなどのチャレンジを積み重ねてきたゲストが、ローカルが秘める可能性について語り合います。

開催概要

- 1 日時 令和 5 年 1 月 21 日（土）13:00～17:00
- 2 会場 常陽郷土会館 7 階 常陽藝文ホール（水戸市三の丸 1-5-18）
- 3 入場料 無料
- 4 定員 200 名
（ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります）
- 5 主催 茨城県政策企画部県北振興局（運営委託：合同会社しんとみ）

イベントの詳細や申込方法等はこちら

<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/kenpokusinkou/chiiki/businessschool/saiyu/bosyu.html>

皆様のご来場をお待ちしています。

【問い合わせ先】

県政策企画部県北振興局 振興グループ

TEL：029-301-2715 E-mail：kenpokusinkou2@pref.ibaraki.lg.jp

**19. 【案内】ビジネスチャレンジプログラム(県北 BCP)アイデアソンの最終報告会を
オンライン配信します！**

新たなビジネスにチャレンジする県北地域の中小企業を応援する「ビジネスチャレンジプログラム」(通称、県北 BCP)。

このたび、本プログラムで実施しているアイデアソンの最終報告会を開催します。

7月から月1回のペースでアイデアソンを開催し、参加者とチームになって磨き上げてきた10社のビジネスプランをお楽しみに！

○ビジネスチャレンジプログラム(県北 BCP) アイデアソン 最終報告会

日時：令和5年1月28日(土) 14:00~17:00

方式：オンライン配信(zoom)

募集時期：開催当日まで受付

【申込方法等】 視聴のお申し込みは、下記 URL からお願いします。

<https://forms.gle/c1C9CeizZRkhdMAq9>

(参考) 県北 BCP ホームページ <https://civicpower.jp/bcp/>

【問い合わせ先】

県政策企画部県北振興局 振興グループ

TEL：029-301-2715 E-mail：kenpokusinkou2@pref.ibaraki.lg.jp

20. 【募集】「いば旅あんしん割(全国旅行支援)」のクーポン加盟店を募集します！

茨城県内への旅行割引支援制度「いば旅あんしん割(全国旅行支援)」を1月10日から再開しました。本制度の利用者に配付する「地域応援クーポン(電子クーポン)」の加盟店を引き続き募集しております。クーポン利用者による売上増加の機会となりますので、ぜひご参加ください。

1 「いば旅あんしん割(全国旅行支援)」について

(1) 対象期間：令和5年3月31日(金) 宿泊分(4/1 チェックアウト分) まで

(2) 支援内容

① 宿泊

・旅行代金の20%を割引(割引額の上限あり)

・交通付き宿泊旅行商品：上限5,000円/人泊

・上記以外(日帰り旅行商品も含む)：上限3,000円/人泊

② 地域応援クーポン(電子クーポン)を配付

・クーポン配付額：平日2,000円/人、休日1,000円/人

(3) 支援対象：「ワクチン3回接種済」または「検査で陰性」である国内居住者

2 地域応援クーポン(電子クーポン)について

(1) 概要：旅行期間中に県内の小売店、飲食店、観光施設、タクシーなどで利用可能なクーポン

(2) 利用方法：スマホのアプリ(region PAY)からQRコードを読み込み、クーポンのチャージと支払いを行う

(3) クーポン有効期限：宿泊日及びその翌日

3 クーポン加盟店の募集について

参加条件：県内の地域団体(商工会連合会、商工会議所、法人会、観光協会、ホテル旅館生活衛生同業組合、バス協会、タクシー協会等)の会員である事業者の県内の店舗

※風営法の許可・届出の対象となる営業(酒類提供飲食店営業を除く)を営む店舗は除く

申込方法：専用ホームページ内の申請フォームからお申込みください。

<https://www.ibatabi.jp/for-businesses>

